

むこう... ふみさぽ

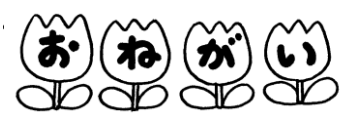
手と手と手と手と...

そして、これからも...

子育てをしている人の気持ちに寄り添う支援とは...と考え続けた 25 年度。支援したいと思う気持ちをセンターが理解して依頼会員さんとの橋渡しができたかどうか、立ち止まり、反省もした一年でした。

開設から 11 年が経ちファミサポも地域の中でたくさんのつながりを結ぶ場となっています。子育てを手伝ってもらったから、これからは自分が...。という声に支えられてきました。援助活動は一定のルールのもとでの活動になりますが、ご近所には、子育てのお手伝いをしてほしいと思った時に手を貸してくれる人がいます。子育てをしている人たちの笑顔や安心につながるように、今年度も取り組んでいきたいと気持ちを新たにしています。

会員のみなさまから、忌憚のないご意見を聴かせていただき、一歩でも前に進めるようにしていきたいと考えています。

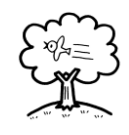


- ◎年に 2 回情報紙を郵送しますので、住所変更があった場合には必ず連絡をお願いします。
- ◎お子さんが市内の保育所に入所の場合は園を経由して情報紙をお届けしていますので、退所や転園の場合もお知らせください。
- ◎援助活動は、登録の内容をもとに依頼をしています。援助会員の方は 5 年ごとの更新の際に入会申込書の記載事項の変更がないかどうか確認をお願いします。ご協力ください。

編集後記

春です！26 年度が始まりました。今年度も 6 月に向けて養成講座の準備を進めています。お知り合いの方があればぜひお誘いください。良い出会いがありますように！

依頼会員さんの受講も大歓迎♪
今年もスタッフ一同、笑顔でがんばります！



今、向日市は...

北部の開発が進んでいます。大型ショッピングモールの建設にもなって住宅もどんどん建設され多くの世帯の新しい暮らしが始まっています。

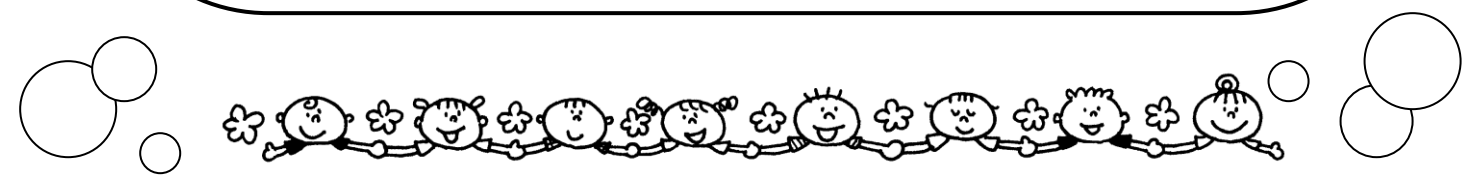
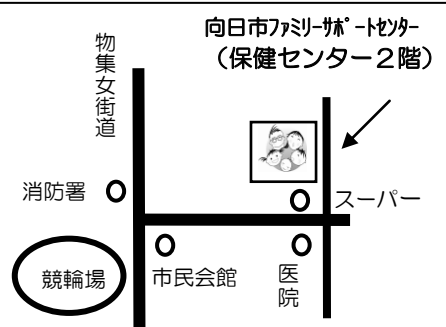
知らない土地に来て子育てをする中で、誰かと知り合いになりたい、困った時に助けてもらえる人を紹介してほしい、そんな思いでお母さんがファミサポを訪ねて来られます。年度末には、仕事に戻ることに不安な気持ちを抱えて子育てのサポートを求めらるお母さんも多くいらっしゃいました。ご実家が遠方だったり、近くてもご両親ともお仕事を持っていたりと、一人ひとり不安や難しい事情があります。

ファミサポは、向日市で子どもを持つ人が安心して子育てができるように、地域の人との橋渡しをしています。実際の依頼につながらなくても「お顔合わせをして知り合いになり、安心できました。」「出会ったときにあいさつを交わしました。」「大きくなった姿に元気をもらいました。」などなど...。双方の会員さんからそんなうれしい話も聞いています。

知り合えた方々が手を取りあって安心して子育てをし、見守り続けていけるファミサポでありたいと考えています。

向日市ファミリーサポートセンター

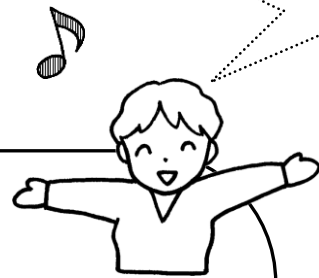
〒617-0002
向日市寺戸町東野辺 31
保健センター2 階
TEL/FAX (0 7 5) 9 3 2 - 7 8



今年のファミサポは…

始めます！こんなこと、あんなこと。

会員と会員がつながるために



わくわくすることがいっぱいね！

その1 夏からは、なんと！

『歌声を重ねることで心も通い合いきっと素敵なひとときになる♡』と考えて、子育てセンター利用の親子さんと一緒に『歌サークル』始動！

向日市在住のミュージシャン『けこおねえさん』こと松井恵子さんのリードの下、7月～12月のあいだ月に1度のペースで集います。楽しく歌声を響かせあいましょう！また、参加は子育てセンター利用の親子、みなさんのほかに子育て支援に関心のある方を広く募っています。世代を超えて、歌うことを楽しみましょう！

サークルだから歌うことが下手でもOK！歌ってみたい気持ちが大事！全部の回に出席できなくても大丈夫です。援助会員としてではなく、ご近所の歌の好きなひとりとしていっしょに歌いましょう。ぜひ、お友達も誘ってくださいね。

サークル員の募集は6月の予定です。乞うご期待!!

その2 秋には、なんと！

センターに集まって、わいわいと手作業を！

子育てセンターとの共催のクリスマス会のプレゼントやカード作りをお手伝いいただけませんか？

集ってわいわいと手を動かしながらおしゃべりにも花を咲かせましょう！

また毎年、依頼会員の入学を迎えるお子さんにささやかな手作りのおめでとうカードを送付しています。

入学を心待ちにし期待で胸をふくらませている親子さんに思いをはせながら今年度は援助さんと一緒に作ったカードを心を込めて届けたいと思っています。



今年の催しいろいろ

ふぁみさぽ体験 ちょこっと列車

ファミサポを通して地域の中をちょこっとずつ列車のように人と人がつながっていく、それがこの事業の名前の由来です。ファミサポってどんなしくみ？どんな人が預かってくれるの？子育てしている方の声に応えて、保健センターの中でちょっとおためしの体験会。今年度も7/4(金)、9/17(水)、1/26(月)、2/23(月)の4回を予定しています。

まずはご連絡ください。



ふぁみさぽ交流会①

援助会員対象

『アロマでリラックス』（仮題）

縁の下の力持ちの援助会員さんにリラックスのひとときを過ごしてほしいと計画しました。

会員同士が気持ちを触れ合わせながら、リフレッシュできるようにアロマによるハンドマッサージを予定しています。向日市在住のアロマセラピスト 池田智子さんをお招きします。

ふぁみさぽ交流会②

援助・依頼会員対象

『こどもの食事について』（仮題）

子育ての悩みのひとつ、子どもの食事について、市の管理栄養士 大西純子さんから知っておきたい「今の食事」についてお話を聞きます。

離乳食の進め方や食物アレルギーについてなど、具体的なお話が盛りだくさんです。世代を超えてみんなで学びましょう。

平成25年度活動状況

依頼会員：436名 援助会員：139名 両方会員：13名

会員総数 588名 活動件数：1126件

